

第4号様式（第10条関係）

会 議 録 （要 旨）

会 議 名	令和元年度第1回武蔵村山市在宅医療・介護連携推進協議会
開 催 日 時	令和元年5月22日（水） 19時30分 ～ 20時10分
開 催 場 所	市民総合センター3階 中会議室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：下田委員、奥住委員、小山委員、宇津木委員、堀尾委員、高佐委員、中島委員、井梅委員、五十嵐委員、菅原委員、早田委員、中野委員、内田委員、佐藤委員、高齢・障害担当部長、高齢福祉課長、高齢者支援係長、高齢者支援係主事、地域包括ケア係長 欠席者：斎藤委員、鹿取委員 傍聴者：0名
議 題	報告事項1 平成30年度第2回会議録について 報告事項2 武蔵村山市在宅医療・介護連携推進協議会設置要綱の改正について 報告事項3 在宅医療・介護資源マップの公開について 報告事項4 平成30年度在宅医療・介護連携支援センター活動報告について 報告事項5 平成30年度認知症初期集中支援チーム活動報告について 報告事項6 その他 議 題1 令和元年度第1回多職種研修会について 議 題2 その他
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	議題1：令和元年8月31日（土）に「地域資源の把握と地域連携の可視化」をテーマとして開催することとなった。細かい部分については部会で作業することとなった。
審 議 経 過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。)	開 会 委嘱書交付（東京都多摩立川保健所 早田委員） 事務局紹介 《報告事項1 平成30年度第2回会議録について》 事務局：説明 委 員：質疑なし 《報告事項2 武蔵村山市在宅医療・介護連携推進協議会設置要綱の改正について》 事務局：説明 委 員：質疑なし

《報告事項3 在宅医療・介護資源マップの公開について》

委員である在宅医療・介護連携支援センター長から説明

委員：質疑なし

《報告事項4 平成30年度在宅医療・介護連携支援センター活動報告について》

委員である在宅医療・介護連携支援センター長から説明

委員：質疑なし

《報告事項5 平成30年度認知症初期集中支援チーム活動報告について》

事務局：説明

委員：質疑なし

《報告事項6 その他》

委員：令和元年10月16日に住民向けの講演会を実施予定。内容は、看取りと死への備えを予定している。講師は、人間総合科学大学の非常勤講師の宮子あずさ先生にお願いする予定である。チラシが完成次第、関係機関に配布する。

《議題1 令和元年度第1回多職種研修会について》

事務局：今年度第1回目の研修会を8月31日（土）の午後2時からの開催を提案。研修会のテーマについては、委員である在宅医療・介護連携支援センター長からお願いする。

委員：前年度の作業部会で検討した際に、テーマは「地域資源の把握と地域連携の可視化」又は「脊髄損傷」の二つが挙げられた。「地域資源の把握と地域連携の可視化」については、平成26年に医師会が東京大学と行った研修と一部重なるが、開催から4～5年が経ち、人員体制も替わっているため、改めて地域の連携を確認し、話し合うのはどうか。講義よりもワーク中心の研修を考えている。また「脊髄損傷」については、障害から介護保険に切り替わる際に、サービス等の調整で困難な事例があることから、テーマとするのはどうか。地域の課題や連携状況・希望を聞く機会を設けることで、事業の反映にもつながるため、一つ目の「地域資源の把握と地域連携の可視化」をするワークの方がよいかと考えている。従来講義をベースにする研修であれば、「脊髄損傷」がよいかと思うが、御意見をいただきたい。

委員：部会の日程は。

委員：未定である。

委員：地域連携の可視化のイメージは。

委員：拡大した市の白地図を用意し、生活圏域を4つに分けて、事業別にマッピングしていただく。そして、どの機関と連携がとれているか、とれていないかを可視化し、課題を抽出する。研修のワークについては、同じ職種で集めるか、ミックス編成にするか、今後検討する。

委員：本件に関する講師の想定はいかがか。

委員：在宅医療・介護連携支援センター長が行うことを考えている。その場合、司会は地域包括支援センター又は事務局にお願いしたい。

	<p>委員：ワークにより連携の可視化はできると思うが、今後の連携を進めていくような工夫はあるのか。</p> <p>委員：ワークの時間にもよるが、実際連携が足りてないところは、なぜ足りてないのか出してもらい形がよいかと考えている。研修会の場で解決するというよりは、連携がないことで困っていることや、どこまで連携できるとよいか共有・検討する場が今までなかったもので、この機会にできるとよいのではないかと考えている。</p> <p>委員：疾患ごとに連携機関を考えることができると思う。</p> <p>委員：ワークの詳細については、部会で検討する。連携状況を可視化するといっても戸惑う受講者もいると思われるので、部会のメンバーに地域連携の良い事例を挙げていただき、研修会当日で紹介するなど例示ができればと考えている。今回の研修会が、「連携」の定義・意義を振り返る機会になるとよい。</p> <p>《議題2 その他》</p> <p>事務局：特になし</p> <p>委員：特になし</p> <p>終了</p>
--	--

<p>会議の公開・非公開の別</p>	<p>■公開 傍聴者： _____ 0人</p> <p><input type="checkbox"/>一部公開</p> <p><input type="checkbox"/>非公開</p> <p>※一部公開又は非公開とした理由</p> <p style="font-size: 2em;">[]</p>
--------------------	--

<p>会議録の開示・非開示の別</p>	<p>■開示</p> <p><input type="checkbox"/>一部開示（根拠法令等： _____）</p> <p><input type="checkbox"/>非開示（根拠法令等： _____）</p>
---------------------	---

<p>庶務担当課</p>	<p>健康福祉部高齢福祉課（内線：632）</p>
--------------	---------------------------

（日本工業規格A列4番）